

鳥居平やまびこリフト

索道安全報告書(2011年)

財団法人岡谷市振興公社

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。

当社は、管理運営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

財団法人岡谷市振興公社 理事長 武居 久

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の管理運営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、理事長以下従業員に周知徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱に努めます。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行います。
- ⑥ 情報は漏れのないよう迅速、正確に伝えます。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます。

(2)安全目標

第一次索道安全目標(平成18年度～平成22年度)は次表のとおりです。平成22年度は事故等は発生しておりません。引き続き、目標達成に向けて取り組む所存です。

区 分	項 目	内 容
定量的 な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	5年間の発生件数を1件以下とする

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1)索道運転事故(索道人身障害事故)

平成22年度、事故等の発生はありません。

(2)災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成22年度、災害による運行停止はありません。

(3)インシデント(事故の兆候)

平成22年度、インシデントの発生はありません。

(4)行政指導等

平成22年度、指導等はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1)人材教育

当会社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全教育を実施しています。

(2) 緊急時対応訓練

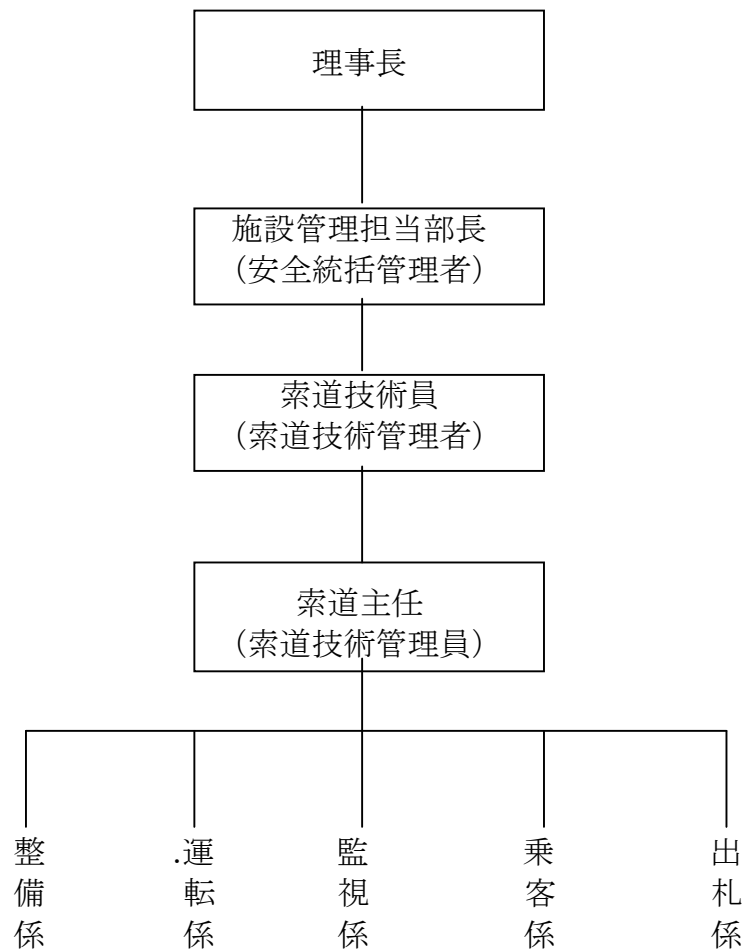
毎年シーズン営業開始前に、職員一同にて救助訓練を実施しています。

(3) 安全の為に投資と支出

施設の安全維持・向上のため、岡谷市による整備計画に基づき修繕等を実施しております。

5. 当会社の安全管理体制

理事長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



理事長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
施設管理担当部長 (安全統括管理者)	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術員 (索道技術管理者)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道主任 (索道技術管理員)	索道技術管理者の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

(1)「お客様の声を“かたち”にします。」

より安全で信頼される索道をつくるため、皆様からお寄せ頂いた声を役立てます。

(2)リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ② 空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないでください。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺さぶらないでください。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛などが、施設に巻きつかないように注意してください。
- ⑤ 改札後は係員の指示に従ってください。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当公社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

〒394-0055

長野県岡谷市内山 4769-14

財団法人岡谷市振興公社 鳥居平やまびこ公園管理事務所

TEL:0266-22-6313 FAX0266-23-9451 e-mail:yamabiko@okaya-park.com